

令和4年度第2回第三次多摩市子どもの読書活動推進連絡会（会議録）

〔書面開催〕

1. 日時

令和5年2月27日(月)

委員へ資料送付（事務局）

2月27日(月)～3月24日(金)

資料確認、「質問・意見 回答票」提出
(各委員)

2. 内容・結果

次第の内容について、委員全員からの回答があった。

【意見照会】

(1) 子ども読書まつり《ほんともフェスタ》の開催形態の変更について

(委員)

- ・時期をずらすことで本事業の目的が達せられ、課題が解決するのであればよいのではないか。
- ・本事業の目的を踏まえて各会で共有し、議論を重ねた結果ということでしょうか。
→ (事務局) そのとおりです。
- ・5年度は7月に中央図書館を開館するのでイベントを集中させるのは意味があるように思うが、恒常的に7月に実施するポジティブな意味がよくわからない。
→ (事務局) 資料にも書いていますが、令和6年度からは、毎年、中央図書館開館月の7月に子どもの読書活動啓発イベントを行い、中央図書館と子どもの読書の両方をPRしていく予定です。
- ・学校図書館の展示が年度末にならざるを得ないことに理由があるが、分散することでのポジティブな効果の説明がされていないので評価できない。
→ (事務局) 夏休み期間のイベントの充実という点があります。また、内部的な課題である業務の集中を緩和できるという点があります。
- ・課題はおはなし会の10代の集客だけであるようだが、時期が悪いという意見はなく、実施形態といった意見なのでそこを検討し、その結果7月にする必要はあるということであるならば納得する。
→ (事務局) 実施形態についても検討を続けます。
- ・桜ヶ丘エリアでの実施が期待されるような意見があるようだが、展示をするということなのか。(企画によっては京王聖蹟桜ヶ丘SCに提案してみることもできるのではないか)
→ (事務局) 親子でたのしめるような企画(パネルシアター・紙芝居・人形

劇など) です。

(委員)

- ・催事の形態変更について意見はありません。資料から、これまで行われてきた事業の効果と書かれていましたが、何を達成しようとして行う事業なのか、アウトカムについてはよくわかりませんでした。例えば、なぜPRが必要なのか、というところ。

→ (事務局) 子どもの本の展示や紹介をはじめ、子どもが本やおはなしに親しめるイベントを実施することで、子どもの読書活動の推進を図ることを目指しています。多くの子どもに知ってもらい、参加してもらうためにPRに努めています。

【報告事項】

- (1) 「多摩市読書活動振興計画」と「多摩市子どもの読書活動推進計画」の統合及び「第三次多摩市子どもの読書活動推進計画」の期間延長について

(質問・意見なし)

- (2) 第三次多摩市子どもの読書活動推進計画進捗状況 令和3年度のまとめ

(委員)

- ・(資料3-1について) 1に関して166事項となっているが、足しあげると167事項となるのだが良いか。

→ (事務局) 「概ね順調にすすんでいる」は133でなく132の誤りでした。お詫びし訂正いたします。

- ・(資料3-1について) 評価指標の達成状況に関して保育園の貸出が増加しているが、その要因は何か(実績が上がってきているのでPRした方がよいのではないか)。

→ (事務局) 一因としては保育園園長会での図書館からの説明の効果かと思われます。

- (3) 令和4年度 各連絡会の開催状況 (報告)

(質問・意見なし)

(4) 委員の変更について (小・中学校連絡会 人事異動に伴うもの)

(質問・意見なし)

(委員)

- ・(資料番号の指定なし) ゆうかり教室の子どもたちが図書館の使い方や司書の仕事の話をする機会を以前していましたがコロナで中止になっていました。今年度は行っていきたいと思います。

→ (事務局) ご協力できる部分はしたいと思います。お知らせください。